

1.日時：2015 年 3 月 20 日（金） 15:00～17:30

2.場所：BCAO 日本橋事務所

3.進行：市川座長（レスキューナウ）

4.記録：松岡（富士通 FIP）

5.出席者（7 名：敬称略・順不同）

市川（レスキューナウ）、高橋（インフォコム）、上倉（セノン）、南部（清水建設）、前田（富士火災）、高麗（富士通 FIP）、松岡（富士通 FIP）

6.実施内容

(1) 前回議事録の確認

(2) アクションカードの編集作業

■A-9「情報共有体制の確立」

- ・フロー図 a9 に基づき編集作業を実施、完成。

(3) 情報提供

- ・「震が関ビル訓練展示の紹介」 上倉さん（セノン）
震が関ビルの防災センターリニューアルにともない実施した訓練（シナリオ提示型）の動画を観賞。
防災センター職員の「消防」を主体とする初動活動訓練で、消火活動や負傷者対応あり。
- ・「要員参集シミュレーションに関する論文の紹介」 南部さん（清水建設）
昨年 12 月の日本地震工学シンポジウムで発表された論文の紹介。
東京湾北部地震の発生を想定し、発災 1～2 週間後や 1 ヶ月後にどれぐらいの災害対応要員が参集できるか、鉄道復旧状況と「就業可能率（自宅から出られるか）」×「出社可能率（自宅－会社の距離をもとに出社できるか）」から算出。

7.次回研究会

日時：平成 27 年 4 月 17 日（金） 15:00～17:00

場所：BCAO 日本橋事務所

議題：アクションカード A-9 のレビュー+A-10 以降の編集作業を実施

以 上